

公 示 用

令 和 7 年 度

設 計 書

役務名 茨戸西部中継ポンプ場高圧電気設備（精密）点検業務

令和7年6月

【業務委託設計書作成基準の公表について】

- (1) 業務委託費の積算の透明性・妥当性を図ることを目的として、本市の業務委託設計書作成基準を一部、公表しています。
- (2) 公表は、下水道庁舎1階の閲覧コーナーにある閲覧用パソコン(2台設置)で行っています。
- (3) 提供時間は開庁日の午前9時から午後5時までです。(12時15分から13時00分を除く。)
- (4) 閲覧に当たっては、備付けの情報提供設計書閲覧・複写届に必要事項を記入し、窓口に提出してください。
- (5) データの閲覧又は、CD-Rへの複写が可能です。CD-Rは持参してください。

【業務委託設計書作成基準を公表しているのは、下表の業務である。】

業務項目	対象施設、設備等
運転管理業務	拓北T、伏古川T、東部T、定山溪T、厚別T、茨戸T
	西部SC焼却、西部SC脱水、東部SC、手稲沈砂洗浄C、厚別洗浄C
融雪施設運転管理業務	創成川融雪管、厚別融雪槽
維持管理	埋設圧送管、MP施設等
汚泥等運搬業務	沈砂等、定山溪プラザ濃縮汚泥、東部SC等脱水汚泥
焼却灰運搬業務	西部SC
クレーン性能検査整備	
電気設備点検	特別高圧、高圧電気、計装、高圧電動機等、シーケンサ等、直流電源
エレベータ点検	
消防設備点検	
庭園管理	
構内除雪	

札幌市下水道河川局事業推進部
新川水処理センター

役務名		茨戸西部中継ポンプ場高圧電気設備(精密)点検業務	
一金 内訳	{	業務委託費	円
		業務価格	円
		消費税等相当額	円
業 務 説 明			
1 業務の大要 高圧電気設備は運転管理上重要な設備である為、精密点検業務を行い、故障を未然に防止すると共に信頼性の向上を図る。			
2 履行期間 ☒ 契約締結日から 令和 8年 3月 13日まで ☐ 令和〇〇年〇〇月〇〇日から 令和〇〇年〇〇月〇〇日まで			
3 仕様書 ☒ 別添共通仕様書及び特記仕様書による。 ☐ 別添仕様書による。			

業務委託総括表

[役務名] 茨戸西部中継ポンプ場高圧電気設備(精密)点検業務

(一金) 円

業務委託費			輸送費	☐	第 号内訳書
業務価格	業務原価	直接業務費	材料費	☐	第 号内訳書
			労務費	☐	第 1 号内訳書
			複合工費	☐	第 号内訳書
			直接経費	☐	第 2 号内訳書
			仮設費	☐	第 3 号内訳書
		間接業務費	共通仮設費	☐	第 4 号内訳書
	一般管理費等		運搬費	☐	(積上げ分)
			準備費	☐	(積上げ分)
			安全費	☐	(積上げ分)
			技術管理費	☐	(積上げ分)
			営繕費	☐	(積上げ分)
	検査手数料等		現場管理費	☐	第 5 号内訳書
			業務間接費	☐	第 6 号内訳書
消費税等相当額					

第 1 号 労務費内訳書

円也 (原)

一金

円也 (設変)

内 訳 書

名 称	形 質	単位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
技術者		人	30.1			
計						

第 2 号 直接経費内訳書		
名 称	積 算 計 算	金 額
直接経費	軽微な機械器具損料＝ 労務費 × %	
	直接経費＝ ×	
	＝ 円	
第 3 号 仮設費内訳書		
仮設費	仮設費＝ 仮設費対象額(X) × 仮設費率(Y)	
	＝ ×	
	＝ 円	
第 4 号 共通仮設費内訳書		
共通仮設費	共通仮設費＝ 直接業務費(X) × 共通仮設費率(Y)	
	＝ ×	
	＝ 円	

第 5 号 現場管理費内訳書		
名 称	積 算 計 算	金 額
現場管理費	現場管理費＝(直接業務費＋共通仮設費)(X) × 現場管理費率(Y)	
	= ×	
	= 円	
第 6 号 業務間接費内訳書		
業務間接費	業務間接費＝ 技術労務費 × %	
	= ×	
	= 円	
第 7 号 一般管理費等内訳書		
一般管理費等	一般管理費等＝ 業務原価(X) × 一般管理費等率(Y)	
	= ×	
	= 円	
	計 円	